

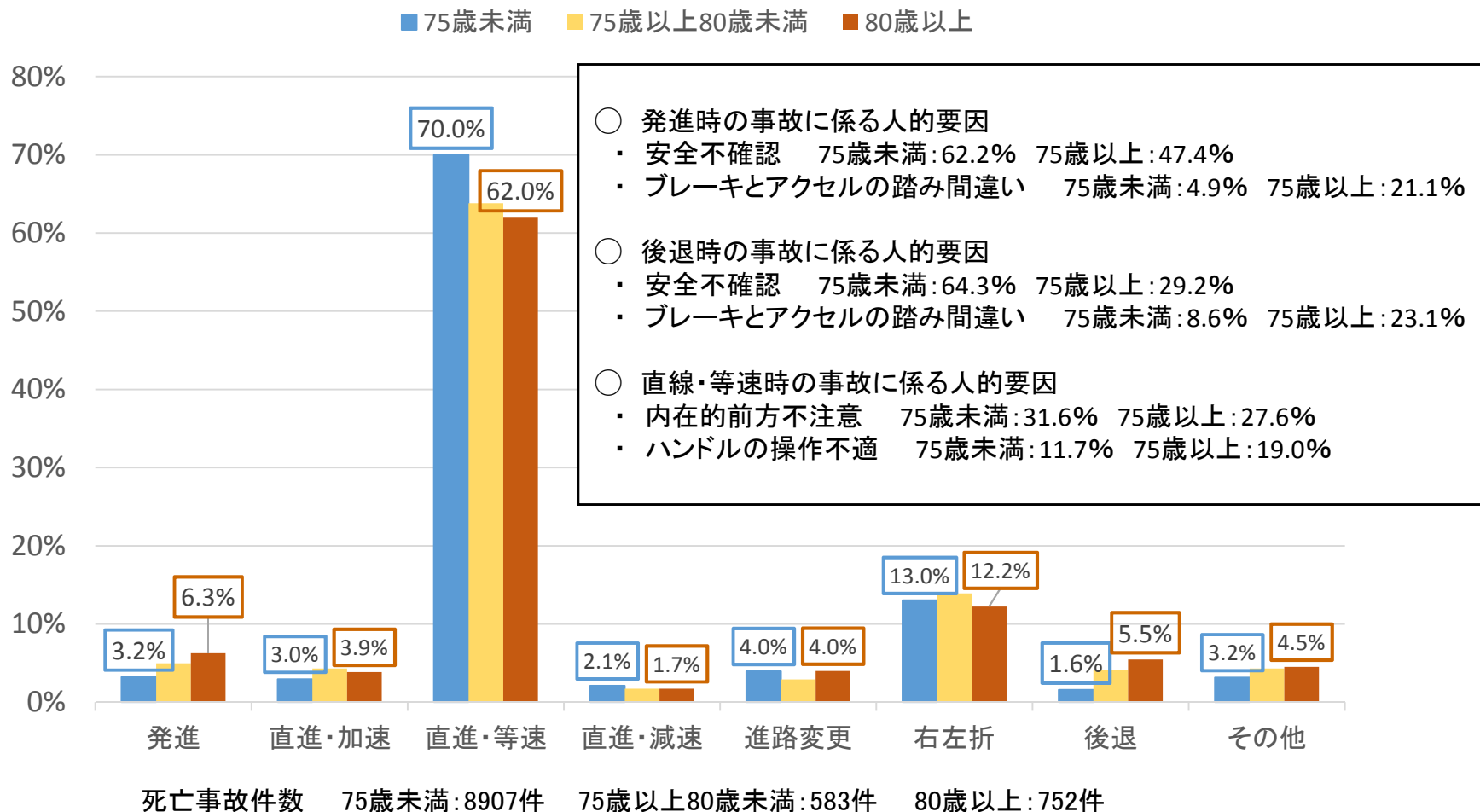
高齢運転者による死亡事故等 に係る分析について

※ 本資料において事故とは、特に断りのない限り、原付以上第1当事者による事故をいう。

1. 行動類型から見た高齢運転者死亡事故の特徴(平成27~29年)

<特徴>

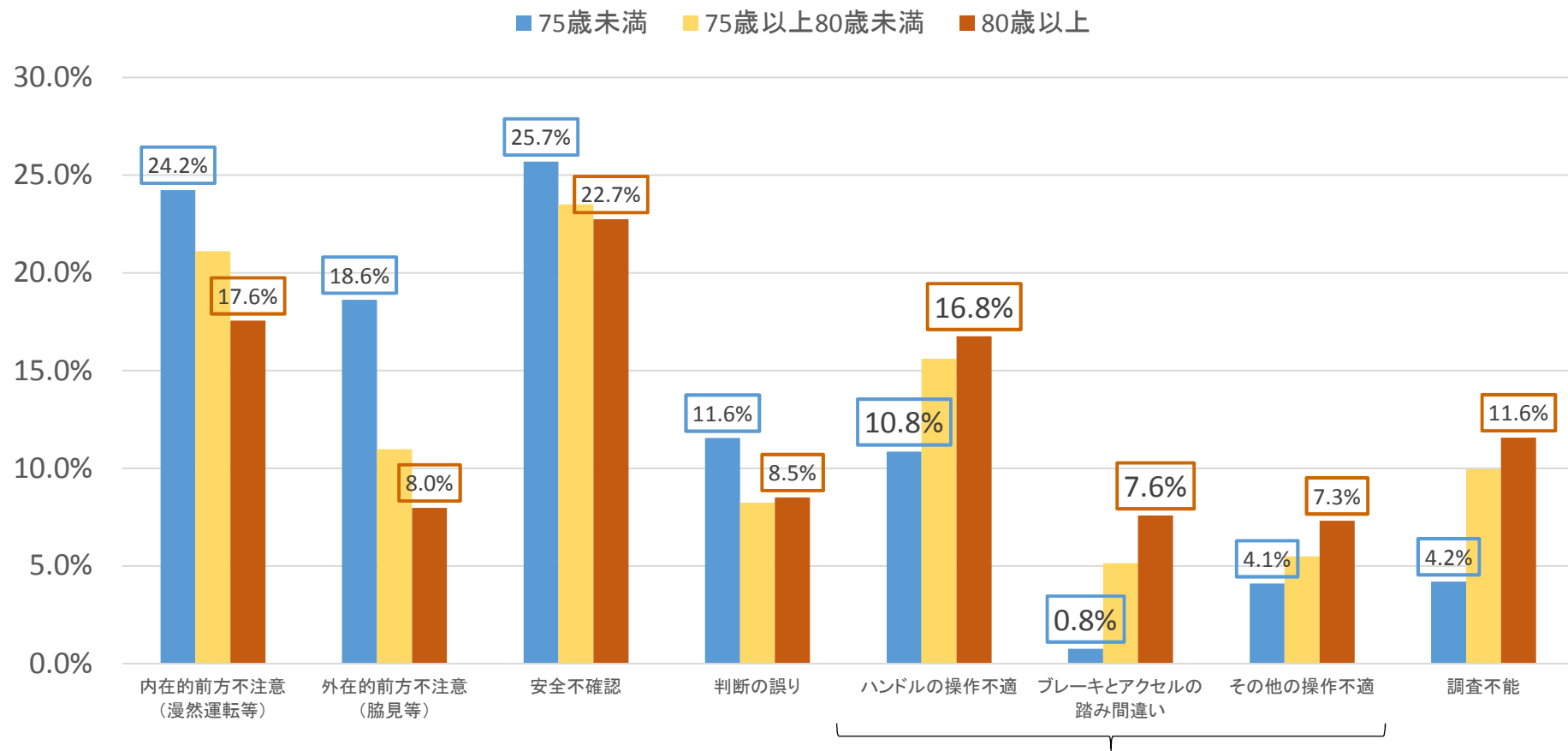
平成27~29年中に発生した死亡事故について年齢層別・行動類型別にみると、**発進時・後退時の事故の割合は年齢層が上がるに従って増加しており、その人的要因としては、75歳未満と比較してブレーキとアクセルの踏み間違いによるものが多い。**また、**直進・等速時の事故の割合は年齢層が上がるに従って減少しているが、全体の件数としては多くを占めており、その要因としては、75歳未満と比較してハンドルの操作不適によるものが多い。**



2. 人的要因から見た高齢運転者死亡事故の特徴(平成27～29年)

<特徴>

平成27～29年中に発生した死亡事故について年齢層別・人的要因別にみると、漫然運転等の内在的前方不注意や脇見等の外在的前方不注意の割合は年齢層が上がるに従って減少している一方で、ハンドルの操作不適及びブレーキとアクセルの踏み間違いによる事故の割合は大きく増加している。また、80歳以上の者については、操作不適による事故全体で平成27～29年中の死亡事故の31.6%を占めており、高齢運転者死亡事故の人的要因として最多となっている。



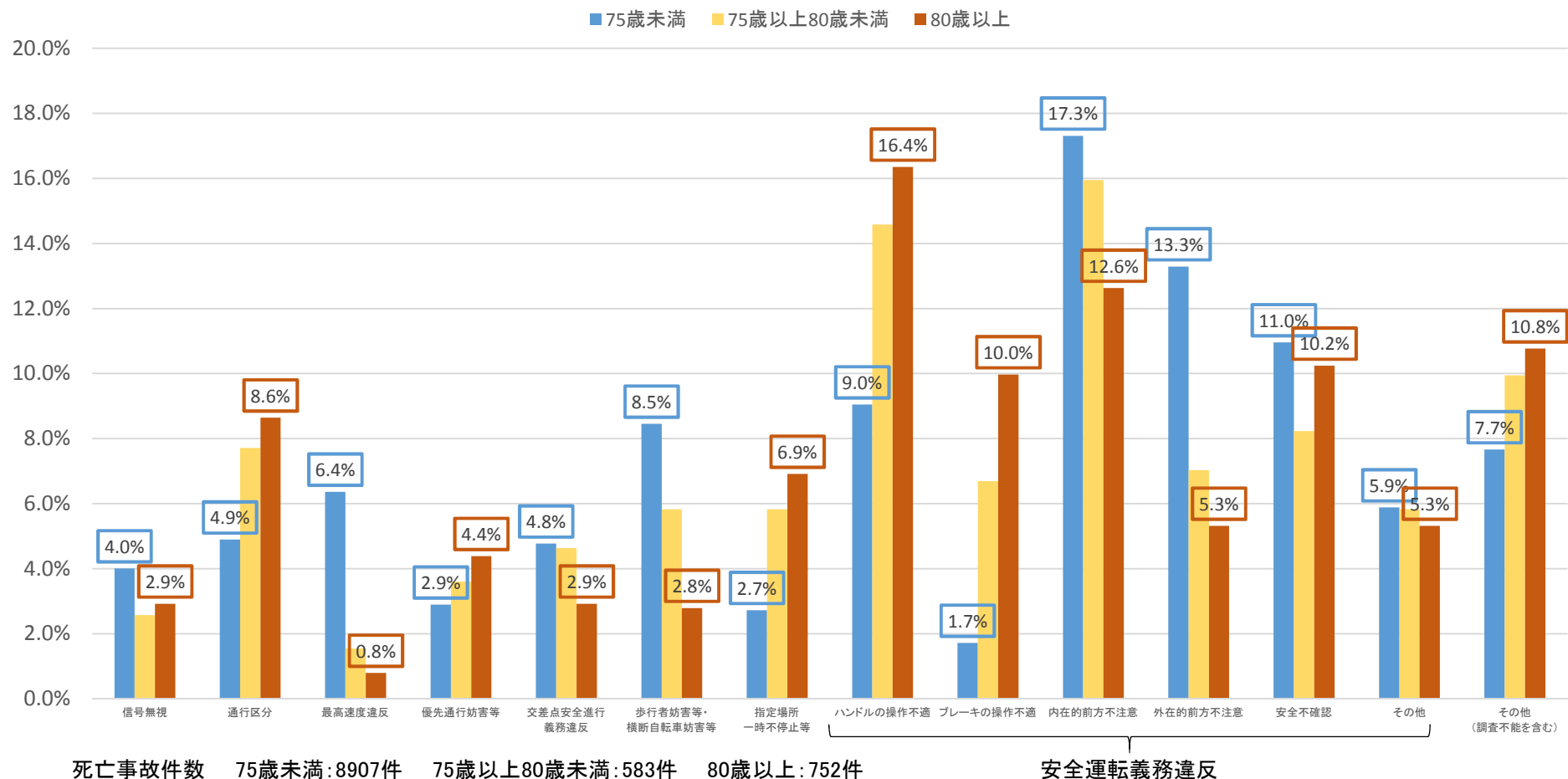
死亡事故件数 75歳未満:8907件 75歳以上80歳未満:583件 80歳以上:752件

操作不適

3. 法令違反から見た高齢運転者死亡事故の状況（平成27～29年）

<特徴>

平成27～29年中に発生した死亡事故について年齢層別・法令違反別にみると、通行区分違反、優先通行妨害等、指定場所一時不停止等、安全運転義務違反（ハンドルの操作不適）及び安全運転義務違反（ブレーキの操作不適）の割合は年齢層が上がるに従って増加している。また、80歳以上の者については、安全運転義務違反（ハンドルの操作不適）は平成27～29年中の死亡事故に係る法令違反の16.4%を占めており、80歳以上高齢運転者による死亡事故に係る法令違反として最多となっている。

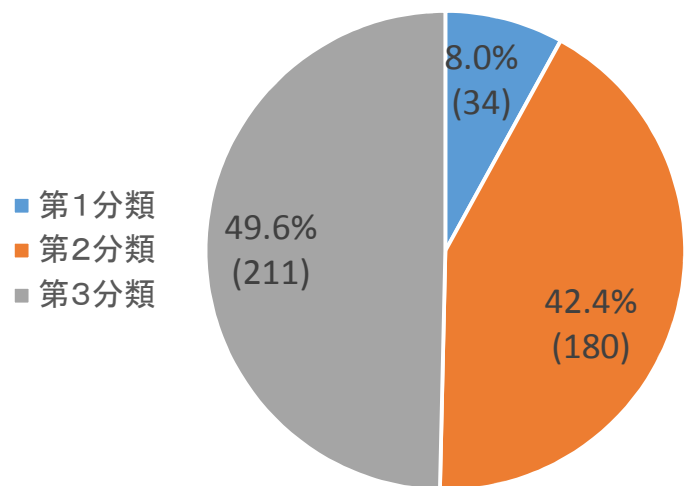


4. 平成28年中に死亡事故を起こした75歳以上高齢運転者に係る 認知機能検査の結果別・過去3年間の事故状況

<特徴>

平成28年中に死亡事故を起こした75歳以上の高齢運転者に係る過去3年間の交通事故状況について、直近の認知機能検査の結果別にみると、全ての分類において、過去3年間に事故を1回も起こしたことがない者が8割以上を占めている。

平成28年中の75歳以上高齢運転者による死亡事故に係る
第1当事者の認知機能検査結果



※ 事故前に認知機能検査を受けていない者を除く。

平成28年中に死亡事故を起こした高齢運転者の過去3年間ににおける
交通事故回数

	1分類		2分類		3分類	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
0回	29人	85.3%	151人	83.9%	176人	83.4%
1回	4人	11.8%	20人	11.1%	29人	13.7%
2回	0人	0.0%	4人	2.2%	2人	0.9%
3回	1人	2.9%	3人	1.7%	2人	0.9%
4回	0人	0.0%	2人	1.1%	2人	0.9%
5回以上	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
合計	34人	100.0%	180人	100.0%	211人	100.0%

※ 物件事故を含み、第2当となった事故を除く。

※ 物件事故については、死亡事故発生地域を管轄する都道府県警察が把握しているものに限る。

5. 平成28年中に死亡事故を起こした75歳以上高齢運転者に係る 認知機能検査の結果別・過去3年間の違反状況

<特徴>

平成28年中に死亡事故を起こした75歳以上の高齢運転者に係る過去3年間の違反状況について、直近の認知機能検査の結果別にみると、全ての分類において、過去3年間に違反を1回も犯したことがない者が8割以上を占めている。また、違反を犯したことがある者についてその内訳をみると、指定場所一時不停止等が多くを占める一方で、座席ベルト装着義務違反等の加齢に伴う身体機能の低下と因果関係があるとは考えにくいものも多い。

平成28年中に死亡事故を起こした高齢運転者の過去3年間における違反回数

	1分類		2分類		3分類	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
0回	30人	88.2%	148人	82.2%	182人	86.3%
1回	4人	11.8%	21人	11.7%	24人	11.4%
2回	0人	0.0%	6人	3.3%	2人	0.9%
3回	0人	0.0%	2人	1.1%	1人	0.5%
4回	0人	0.0%	3人	1.7%	1人	0.5%
5回以上	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	0.5%
合計	34人	100.0%	180人	100.0%	211人	100.0%

40件の違反中

基準行為 14件

指定場所一時不停止等7件、信号無視4件

その他の違反 26件

座席ベルト装着義務違反11件、速度違反9件

4件の違反中

基準行為 2件

指定場所一時不停止等2件

その他の違反 2件

座席ベルト装着義務違反2件

51件の違反中

基準行為 27件

指定場所一時不停止等12件、信号無視3件

その他の違反 24件

座席ベルト装着義務違反18件、速度違反3件

※ 本資料において「基準行為」とは、臨時認知機能検査の基準行為をいう。